

「カーボンニュートラル研究助成制度」
「カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度」
2026年度募集要項

最先端の研究によって、脱炭素社会に向けて貢献することを目指し、本学におけるカーボンニュートラルに係る研究活動を促進するために、カーボンニュートラルに関連する分野の研究に対して、助成を行います。学内外の研究会や学会へ参加いただき、研究成果を発表いただきます。
奮ってご応募ください。

1 応募資格

専任教員、特任・任期付教員、客員教員、教務助手、兼任教員*1、本学博士後期課程在籍者*2

*1：本学専任教員が代表者となることで可とする。

*2：カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度では、異なる視点の交流を推進できる社会人であることが望ましい。

2 助成内容

(1) 応募対象

幅広い研究分野の研究者を支援するため、研究代表者としての応募は、本学研究者1名につき1件とする。また、2名以上のグループを組んで行う共同研究についても応募可能。ただし、グループの代表者は本学専任教員・研究者とすること。なお、当該年度において、同じ研究テーマで他の学内助成金へ申請することはできません。

カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度への申請にあたっては、異なる学部・学科・研究科等に所属する2名以上の教員が共同で参加することを要件とします。

※ 同一学部内であっても、異なる学科に所属する教員の参加は認めますが、

同一学部・同一学科に所属する教員のみで構成される申請は要件を満たしません。

※また、所属が異なる場合であっても、研究分野が同一である場合は対象外とします。

※なお、3名以上で応募する場合には、上記要件に加えて少なくとも1名が他の教員と異なる研究分野に属していることが必要です。

※これまで、「カーボンニュートラル研究助成制度」、「カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度」に応募・採択された方も、再度応募することが可能です。ただし、過去の採択課題とは重複しない新たな内容でご提出ください。

(2) 対象分野

カーボンニュートラルに関連する分野

(3) 採択件数

a. カーボンニュートラル研究助成制度 2件

b. カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度 1件

(4) 研究期間

2026年度（単年度）

(5) 助成研究費

- a. カーボンニュートラル研究助成制度 50万円
- b. カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度 100万円

(6) 助成対象となる費用

研究に直接必要な研究代表者にかかる経費（研究分担者の経費は支出不可）。ただし、以下に記載した費用は対象外とする。なお、汎用性のある機器等の購入については、助成対象の研究遂行に対して、特に必要と判断される場合のみ可とする。

- ・ 人件費（謝金、委託費は可）
- ・ 飲食・会合費
- ・ 出版に係る費用

3 公募期間

2026年4月1日（水）～5月20日（水）17時

4 応募書類

研究計画調書（指定書式 Word）

研究開発センターWeb サイト(<https://www.hosei.ac.jp/kenkyu/info/>)の新着情報一覧からアクセスしダウンロードしてください。

※ 公平性を担保するために、書類の不備等については自己責任とし、提出された申請書をそのまま審査いたします。作成には十分ご注意ください。

5 応募書類提出先

以下の宛先まで、研究計画調書のデータを添付の上お送りください。

e メールアドレス：cn-kenkyu@ml.hosei.ac.jp

（カーボンニュートラル推進センター担当 宛）

※メールの件名は、申請する助成制度に応じて、「カーボンニュートラル研究助成制度応募」又は、「カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度応募」としてください。

<応募する在学生の皆さんへの注意事項>

- ① 研究計画調書は指導教員及び共同研究者による内容確認及び了解を得た上で提出してください。
- ② Cc 欄に指導教員及び共同研究者の e メールアドレスも入力の上、送信してください。
- ③ 法政大学ドメイン hosei.ac.jp の e メールアドレスから送信してください(Cc 欄に入力する指導教員、共同研究者も@hosei.ac.jp のアドレスとしてください)。

6 審査・採択決定

「カーボンニュートラル研究助成・カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度応募」審査委員会において審査を行い、常務理事会に審査結果を報告のうえ決定する。審査は、次のとおり行います。

(1) 総合評点

各評定要素を踏まえながら、総合的に判断し、評点区分により評点を付す。

(2) 評定要素

- a 研究内容（目的の明確さ、独創性、関連分野・新しい分野への貢献度等）
- b カーボンニュートラル分野への貢献度
- c 研究計画（計画の妥当性、組織の構成、構成研究者全員の研究遂行能力、人権保護及び法令等の遵守への対応）
- d 研究経費の妥当性・必要性
- e 研究業績
- f 複合的な価値を組み込んだ課題設定（カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度応募のみ適用）

7 採択通知

採択の可否は、研究代表者宛に研究計画調書に記載されたメールアドレスへ文書で通知します。研究開始日は、7月1日以降となり研究経費の執行も同様となりますので、あらかじめご承知おきください。なお、研究経費について、妥当性や必要性が認められないものは助成対象とはならず、助成額が減額される可能性があります。

8 採択後の研究成果報告等の義務

研究成果は、学内での発表（プレゼンテーション）や、本学が主催するカーボンニュートラルにかかるシンポジウムなどでの講演を行うこととし、本学カーボンニュートラル特設ページ（Web サイト）で学外に公開します。さらに、研究成果を論文執筆や学会発表等で、より広く学外に公表いただきます。また、シンポジウム等の発表資料及び1枚程度の研究概要を別途提出していただきます。

9 スケジュール（予定）

2026年4月 1日～5月20日	応募書類提出期間
2026年6月26日	研究代表者に採否通知
2026年7月 1日	研究開始
2027年3月 5日	研究費支出期限
2027年3月中旬頃	研究成果報告会（プレゼンテーション）
2027年4月23日	研究実施報告書提出期限

10 その他

- (1) 研究費の執行は、法政大学学内規程に則り、管理は所属のキャンパスの研究開発センターにて行います。
- (2) 1式10万円（税込）以上の物品（耐用年数が1年以上のもの）を購入した場合は、物品は大学の資産扱いとなります。
- (3) 採択後、年度途中に研究活動を中止する場合には、カーボンニュートラル推進センター宛に中止届を提出するとともに、当該年度の研究実施報告書を速やかに提出してください。また、研究中止後に研究費残額を執行することはできません。

- (4) 採択後、当初の研究計画を大きく変更する場合には、カーボンニュートラル推進センターの議を経て、常務理事会の承認が必要となります。
- (5) 採択後、当初の研究計画に無かった汎用性のある機器等の購入が必要になった場合、理由書の提出が必要となります。内容によりカーボンニュートラル推進センター研究推進チームで審議の上、執行の可否を連絡します。

以上

<問い合わせ先>

カーボンニュートラル推進センター担当

cn-kenkyu@ml.hosei.ac.jp

※メールの件名に「カーボンニュートラル研究助成制度応募」又は「カーボンニュートラル融合研究スタートアップ助成制度応募」と明記してください。